

長距離トラックドライバーの労働環境を改善

# 新発想の薄型輸送用パレットで ドライバーを荷役作業から解放！

アドバンスド・  
ロジテックジャパン

パレット化!!

僅か3センチ!!  
**超薄型パレット**  
(新発想(特許)構造で薄型化!!)

パレット輸送の課題解決!  
輸送用薄型パレット パスボーダー

PassBorder® (PAT)

アドバンスド・ロジテックジャパン株式会社  
ADVANCED LOGI-TECH JAPAN CO., LTD.

平成28年に創業したアドバンスド・ロジテックジャパン(大田区羽田旭町、平田幸弘社長 03・6404・6956、<http://kanto.me/adv-logitech/>)は、自社開発した新発想の輸送用薄型パレット「パスボーダー」を発売し、長距離トラックドライバー不足の解消を目標に、パレット輸送化の促進に取り組んでいる。

私たちの生活を支える長距離トラック輸送は深刻なドライバー不足に苦しみ、ドライバーが確保できないために廃業に追い込まれる小規模運送会社が後を絶たない。高齢化による自然減に加え、成り手の減少が原因と言われている。希望者が減っているのは、貨物の積み下ろしの多くが未だにドライバーの手作業とされているからだ。重労働に加え、作業に時間がかかるため、安全運行に必要不可欠な時間的ゆとりの確保が難しくなってしまう。

トラックドライバーを積み下ろし作業から解放できる方法のひとつがパレット輸送である。貨物をパレットと言う資材に積み付け、フォークリフトによりパレットごと積み下ろしする方法だが、①パレット自体の容積・重量により貨物の積載量が減少する、②出荷先からパレットを戻す手間やコストがかかる、③出荷先からのパレット返却が不確実などの問題があった。

同社のご提案する「パスボーダー」は厚さ僅か3cm!導入コストによるメリット確認を踏まえて実用化、ドライバー問題解決に有効と注目されている。

製品の価格に跳ね返りやすい輸送コストの上昇とトラックドライバーの就労条件整備は、相反する難問である。ドライバーの労働環境を改善し成り手が増えるよう、パレット輸送化の定着をさらに推進していく。